10年9月9 [illegible]
1

奉祝天長節

▼來れ!!此意義ある大追悼會に!!
▼この尊き犠牲者の靈を慰めよ!!
▼吾等は斯くて社會改造の機運を造らむ
▼遲るゝ勿れ!!此壯擧に!!

● 日時　八月卅一日午後一時より

砲兵工廠 勞働殉死者大追悼會

● 場所　於　小石川傳通院

◇順序　一、大鐘、二、法要開始、三、奏樂 道師昇殿、四、開經、五、追悼文朗讀、六、讀經、燒香、七、奏樂、道師退堂、八、講話、　◎餘興數十番◎

▼參列者　陸軍關係將士始め、其他諸名士、及び各勞働團體代表者數十名、……

◎主催　小石川勞働會

▶ 創立第二回紀念 ◀

9.2.12

改造聯盟の委員 築地署へ引致
芳川西岡氏等九名が 灰色の北井代議士邸で面會を強要中
◇北井氏が裏口から急訴す

普選灰色黨の旗頭代議士北井波治目氏が去る十八日の普選委員會にて『あまり選擧權を擴めると今日より一層賤く無知なる勞働者學生に至るまで其の範圍を擴めて行く事になりはせぬか……』と演說したのに對し

憤慨した 青年改造聯盟の諸君は其の詰問と共に北井氏の普選案に對する態度聲明を要求する爲め西岡、渡邊、鈴木、三上、堀川、影山の諸君は小石川勞働會の芳川會長、安藤、黑澤兩理事と一緒に昨夜八時半築地三丁目の北井氏邸を訪問した、『普選問題に關する要件なれば明日議會でお目に懸る』と主人公は奥深く姿を潛めて玄關で追拂はうとした、『要件は普選問題ではない』『ソンでももう寢て了つたから明朝に……』『それぢや

この玄關 で待ち受ける……』と書生子と押問答の最中に突然築地署から數名の警官が來て『コラく出て行けッ』と例の高壓的態度に一同怒るまいことか、何時の間に[illegible]かけを土間で喰べたか[illegible]の[illegible]是北井君ともあらうものが吾人に面會するを[illegible]警官の力を[illegible]り追拂はうとするのは失敬な[illegible]

破鐘の様 な聲を出して怒鳴り立てる、[illegible]に[illegible]いて[illegible]も[illegible]へ[illegible]又[illegible]て[illegible]た主人公は裏口から鼠々々と逃け出して築地署へ『宜しく[illegible]』と頼くなつて言ひつけると、忽ち警部補が來る警部が來る巡査の[illegible]も二十餘名に[illegible]えて來た『連れて行くなら行け、一歩も動かないぞ』と芳川、西岡の兩君から[illegible]人は一歩も動かない』と一同

踏臺の上 で[illegible]見得を切りこれにつれ一同大[illegible]で北井[illegible]の無[illegible]な態度を痛罵したが結[illegible]十時半になつて[illegible]の代表者[illegible]て引取つた

[illegible]された[illegible]同夜十一時半に至り一同放還され

◇空前◇ 大示威運動
明日芝公園の
普選大懇親會

[illegible]